

みなさんの組合加入を呼びかけます

法人化以降、労働条件は各国立大学法人等と労働組合との交渉で決まることになりました。労働組合との交渉で確認された内容は、就業規則に明文化されて全教職員に適用されます。

私たちは大学法人、高専機構等との労使交渉、協議を通じて、より良い大学、高専づく

りと賃金・労働条件の改善のとりくみを全国の仲間と協力して進めています。

また、大学法人等の施策に対して、そのチェックだけに留まらず、協力・共同して問題点を解決していくことを大切にしています。

あなたの組合加入で共に大学・高専を守り、発展させましょう。

私たちの重点要求

●大学・高等教育の充実

- ◆運営費交付金の削減を中止し、基礎基盤的経費を増額すること。
- ◆地方大学、公立大学を守り、充実させること。
- ◆国公立大学・高専の学費を引き下げる。また、奨学金制度等の充実を図ること。
- ◆教員の退職後の補充を行うこと

●労働条件改善

- ◆教員の研究教育環境の改善をはかること。また、無限定な任期制を導入しないこと。
- ◆職員の賃金を少なくとも国家公務員水準に引き上げ、地位の向上をはかること。
- ◆「非常勤職員」の一律雇い止めを行わないこと。また、待遇を改善すること。

組合加入申込書

必要事項をご記入の上、組合にお渡しく下さい。

年 月 日

お名前		職 場	
連絡先 (TEL)		e-mail	

●組合名

あなたも
組合へ

働きがいのある 大学・高専をめざして



運営費交付金の削減を中止し、
大学・高等教育の基盤的経費を増額を

全国大学高専教職員組合(全大教)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-14 朝日神保町プラザ201
TEL.03-3262-1671 FAX.03-3262-1638 URL. <http://zendaikyo.or.jp>

全大教

検索

教職員の交流と連帯で

大学・高等教育、仕事のあり方を大いに語ろう

全国的
とりくみ

全ての大学等は現在、国の政策によって基礎基盤的経費=運営費交付金の毎年1%削減によって運営が困難になっています。こうした課題は一法人では解決できません。そのため、全国組織である全国大学高専教職員組合(全大教)は、加盟組合と協力して国会要請行動や他団体と共同したとりくみを進めています。

●国会及び各省要請行動

●看護師増員!中央集会

各教職員
組合の
とりくみ

組合は、職場、学部の枠を超えて全学で働く教職員の交流と連帯の場となっています。各大学等の組合は組合員が楽しく交流できるレクリエーションの機会を提供しています。



●神戸大学教職員組合 (サンセット・セーリング)



●国立天文台職員組合 (創立60周年記念)



●山梨大学教職員組合 (スキーレクリエーション)



●佐賀大学教職員組合作成横断幕



●群馬大学教職員組合 (サッカー観戦レクリエーション)

専門部
活動

大学等には様々な職種、階層の教職員が勤務しています。教職員組合では職種ごとに専門部を作り、情報交換や交流、労働条件の改善を進めています。全大教では毎年教職員研究集会を開催して全職種・階層の分科会を設定して全国的な情報交換と交流を行なっています。



●附属学校部 (全大教教研集会分科会)



●非常勤職員 (全大教教研集会分科会)



●高専協議会 (全大教高専教研集会)



●図書館職員部 (全大教教研集会分科会)



●青年部 (交流集会)



●技術職員部 (交流会議)



●女性部 (総会)



●事務職員部 (交流会議)

会見・交渉

全大教と単組は、労働条件改善や大学・高等教育予算増額を求めて、大学等法人や各省庁と交渉や会見を行っています。最近では、文部科学省や財務省との会見で、全国の単組の運動と世論を背景にして、大学・高専・大学共同利用機関の基盤的経費である運営費交付金を3%も削減するという政府方針を1%にまで押し戻す成果も上げています。



●大学法人との交渉 (東北大学)



●高専機構本部交渉



●文部科学省会見



●財務省会見



●国大協意見交換

教育・研究・医療環境の整備といきいきと働ける職場を

教職員研究集会、政府や学長・校長との会見・交渉、レクリエーション、各職種のつどい